

なは市民活動支援事業 中間報告 & 交流会



なはセシ通信

Vol.99

2024年
11月号

目次

- なは市民活動支援事業中間報告会 1
- ボランティア講座 2
- 講座・イベント 3
- なは市民活動支援センターについて 4

問い合わせ

なは市民活動支援センター
098-861-5024
C-KATU005@city.naha.lg.jp

なは市民活動支援事業

10月4日(金)、なは市民活動支援事業助成金の中間報告 & 交流会を実施しました。今年度は、14団体が助成金の交付を受けており、各団体6分(発表4分、質問タイム2分)の報告を行いました。

各助成団体が準備した発表スライドには活動状況の写真や事業の進捗状況が盛り込まれており、取り組みを通じて支援対象や地域にどのような効果があったかなど説明がありました。また、取り組みをしていく中で見えてきた課題など、他助成団体の報告を通じて地域の課題に触れることができる時間にもなりました。

質疑応答では、子ども支援(食料支援)を実施する際に準備する食料の量をどのように把握しているのか、当日の運営の

中間報告 & 交流会

流れについて、また地域の居場所における男性の参加者が少ないことに対する困りごとがあげられました。それに対して、助成団体及び参加者それぞれの経験を踏まえたアドバイスや意見交換が行われました。

後半の交流会では5テーブルに分かれて、報告を聞いての感想を共有し、今回の事業で嬉しかったこと・悩んでいることを話し合いました。

他団体が実施している事業で自団体の活動に取り入れたいこととの共有や団体同士コラボできるのではないかとこの相談など活動が発展しそうな兆しがみられました。限られた時間の中ではありましたが、グループワークでは、地域課題について深掘した質問や今後の展開など活発な意見交換が行われました。単に

助成金を取得して活用するのではなく、中間報告や年度末の成果発表を通じて助成団体同士の横の繋がりができることを期待しています。

最後にアンケートを記載していただいたのですが、皆さん意欲的で発表をもっと聴きたかった、もっと交流したかったとの声が多くいらっしやいました。年度末の成果報告会では、開催時間についても検討し楽しい会にしたいと考えています。令和7年3月15日(土)に成果報告会を公開で開催する予定です。開催日時近くになりましたら再度広報いたします。ご興味のある方はどなたでもご参加できますので、ぜひご参加ください！



イベント・講座

◇ボランテティア講座 「ボランテティアと地域づくり 〜一期一会を大切に持続する活動へ〜」

10月8日(火)、ボランテティアを受け入れる団体向けの新たな講座が開催されました。今回のテーマは「ボランテティアと地域づくり 一期一会を大切に持続する活動へ」です。この講座は、多くのボランテティアを受け入れる団体が抱く悩みや課題を共有し、それに対する解決策を模索する場となりました。

ボランテティア人材は対価をもらわな
い人ではなく、対価でない価値を実感する人であるというお話から、繁多川公民館での取り組みとして、戦後復興を担った豆腐の話から地域の誇りに触れることで自身と地域のルーツを知り、地域への思いを再認識し、公民館と連携した様々



な社会教育活動が生まれていることが紹介されました。

また、優れた技や広い知識、様々な経験を持つ地域の人材を「繁多川すぐりむん(優れた人)」として認定する取り組みが紹介され、地域の歴史に詳しい方や豆腐作りの《すぐりむん》、子どもたちの体験活動を支える「物造りすぐりむん」、交
通立哨登校を見守る「すぐりむん」など、多種多様な人材が認定され、ボランテティア人材の誇りとなっている事例が紹介されました。

受講生からは、「今までなかった視点でお話を聞くことができて良かった。自分の活動や仕事について振り返りたい。」「地域とのつながりのきっかけ作りのヒントを学ばせてもらった。地域の歴史を活かしていく取り組みで、人と人が繋がり大きな輪になることを実感した。」などの感想が寄せられました。



◇第5回なは市民協働大学

10月10日(木)に、第5回なは市民協働大学が実施されました。

なは市民協働大学は、那覇市がまちづくりの一環として取り組んでいる「協働」について、全7回講座で学ぶ市民講座です。今年度は、「在住外国人×地域との協働」「学校×地域との協働」をテーマに、講師をお招きし、「協働」について学んできました。

今回の第5回講座では、実際に地域で活動している協働の先輩として、6団体をお招きし、活動取り組みについて説明をいただきました。受講生からは、前々までの学びの中で各グループでまとめた「探求のテーマ」をより明確にすることができたなど、那覇市にある多様な協働の形に触れることができたと思います。



また、参加団体も口頃から繋がりはあるもののじっくりと他団体の活動内容を聞く時間は意外と少なく、団体同士がどのような活動をしているかを知るきっかけにもなった回でした。

これから受講生は、今回の講座で出会った各団体の活動現場へ現地取材を進めていきます。活動の現場へと一歩踏み出すことで、座学では見えてこなかったことや、現場にしかない空気感や温度感を直接肌で感じるができると思います。現場取材は、任意ではありますが、受講している多くの受講生が今後、現場取材を予定しています。

現場取材後に、受講生にどんな変化があるか、また、最終成果発表に向けてどのような気づきがあるかとても楽しみです。



今月はココ!!

なは市民活動支援事業 助成団体の活動シリーズ

結の広場

9月28日(土)に安里一区公民館で行っている結の広場さんの子ども支援を見学に行きました。あいにくの雨模様でしたが、約80人ほどの方がいらしていました。

当日は、食料品や日用品が配布されました。外国人の家庭も食料を受け取っており、「この活動はとても良い」と話していました。今年からは、絵本の読み聞かせを実施するなど、子供の居場所としても力を入れていきたいと代表の嘉手苅さんはおっしゃっていました。



株式会社FROGS

株式会社FROGS (フロッグ)

ス)さんは、小中学生向けに探究型の学び(自ら社会課題の解決策を考える)を提供することで、子どもたちの自己肯定感やチャレンジ精神な

ど非認知能力を育むための「なはミライアカデミー」を実施しています。

10月6日(日)に、第2回講義を見学しました。「〇〇×テクノロジー」を自分たちで課題を考えて、テクノロジーを使った解決策を考えました。「海洋ゴミ問題」「給食の食べ残し問題」「歩きスマホによる問題」について3グループで話し合い解決策を考えました。「海洋ゴミ」には砂浜のごみをふるいにかけてごみのみ拾う、「給食の食べ残し」はアンケートを取りAIで集計し好きな物と嫌いな物を組み合わせたメニューを考えてもらう、「歩きスマホによる事故」はスマホにアプリを入れ歩きスマホをしたら音が鳴る、など柔軟な発想で解決策を考え発表していました。



講座・イベント

ボランティア受け入れ講座

2024年11月11(月)、20日(水)
18:00~21:00

【場所】なは市民活動支援センター 会議室1

申込
フォーム



市民活動を行っている団体の方を対象に、仲間づくりや活動プログラムの作り方を学ぶ講座です。

なはセン会計講座

「どうする?インボイスとデジタル化」

2024年11月18日(月)
19:00~20:00

【場所】なは市民活動支援センター 会議室1

申込
フォーム



【対象】
・会計業務に悩んでいる人
・会計業務をより効率的にしたい人

貸し出し中!

なはセンお薦め図書

99%の小学生は
気づいていない!?

やりたい!の 見つけ方

スタッフの
おすすめ!



監修 奥村 裕一
著 あんびるえつこ

将来のやりたいことのために日々を過ごしている人はどのくらいいるでしょう。多くの人が、忙しい日々の中で時間を過ごし、不意に「私のやりたいことってなんだろう?」と漠然とした不安感にかられることはないでしょうか? それはきっと子どもたちも同じ。さらに彼らは、ICTやAIなど技術革新といった「大きな世の中の変化」の中で、人にも出会いながら成長をしています。そんな時代の流れの中でも、日常の些細な事から自分を観察し、それぞれのやりたい!を見つけ、よりよい社会づくりへの参加のきっかけに触れることができる一冊です。小学生向けの内容ではありますが、社会人にとってもこれまでの自分を振り返る時に参考になる一冊です。ぜひ、親子で「やりたい!」を見つけたる助っ人図書としてご活用ください。

なは市民活動支援センターについて



◆駐車場について・・・

なは市民協働プラザ地下駐車場（駐車台数：39台）
メカルパーキング（駐車台数：70台）
※なは市民活動支援センターをご利用の場合、駐車料金は減免の対象となります（例：2時間100円）

◆開館時間、休館日

月・火・木・金	9:00-21:00
水・土・日	9:00-17:00
休館日	年末年始・慰霊の日

◆施設利用料金 ※1時間当たりの料金 ※オンライン機材貸出可

	収容人数	料金	冷房
会議室①	84人	1,300円	400円
会議室②	30人	650円	200円
会議室③	30人	650円	200円
会議室④	8人	200円	100円
会議室⑤	12人	200円	100円
会議室⑥	12人	200円	100円
会議室⑦	5人	200円	100円
会議室⑧	20人	250円	100円
研修室①	16人	200円	100円
研修室②	16人	200円	100円

◆めかる学習ステーション

開館時間中、なは市民活動支援センター 2階を学生・社会人向けの自習スペースとして開放しています！
それぞれの学習ペースに合わせてご活用ください。

なはセン相談室

◆市民活動よろず相談

那覇市における市民活動に関する相談サービスです。
なお、相談希望の場合は原則予約制となっておりますので、詳しくはこちらのQRコードから！

～相談日時～

月・火・土 10:00～17:00
金 14:00～20:00

予約はコチラ



◆那覇市人材データベース (ボランティアマッチング)

那覇市でボランティアをしたい人と受け入れたい団体のマッチングを行い、地域社会の課題解決につなげます！
クリーン活動したい！子どもの居場所でボランティアしたい！どんな団体がいるか知りたい！などリストから絞って探せます！

ボランティア情報は
コチラから



助成金情報

◆第21回NPO等活動支援事業

【募集期間】

令和6年9月2日～12月20日(金)

【問合せ】

一般社団法人沖縄しまたて協会
098-879-2087

【対象分野】

- 地域づくり
- 環境保全
- 防災・災害救援



編集後記

10月はなは市民活動支援事業にはじまり、ボランティア講座、なは市民協働大学第5回講座など…まさに「勉強の秋」！
那覇市の地域で何か始めたいという人に寄り添った講座を今後も用意しておりますので、各種SNS・広報をお見逃しなく！！